

NDI to SDVoE エンコーダー NJR-P01FNF-T

オペレーションガイド
Ver.1.0.0



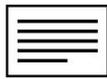
このたびは IDK 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をお読みにになり、正しく安全にご使用ください。お読みにになった後は大切に保管してください。

- 製品のバージョンにより、本書に記載されている外観図やメニューなどが異なる場合があります。
- 製品のデザイン、仕様、および外観は、予告なく変更する場合があります。
- 本書には著作権が含まれており、本書の一部またはすべての無断転載を禁じます。
- 最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードできます。

www.idk.co.jp

マニュアルの構成

■はじめにお読みください。

<p>1. 安全上のご注意 製品を安全に使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。</p>	 製品同梱
<p>2. 設置ガイド 付属品、設置時の注意、および接続の準備など設置に関する情報を説明しています。</p>	

■目的に応じてお読みください。

<p>3. オペレーションガイド 基本的な使い方(HOW TO)を説明しています。</p>	 www.idk.co.jp ダウンロード
<p>4. テクニカルガイド 機能、制限事項、および設定内容について説明しています。</p>	

商標について

- HDBaseT™および HDBaseT アライアンスロゴは、HDBaseT Alliance の商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- SDVoE™および SDVoE ロゴは、SDVoE Alliance の商標です。
- NDI®および NDI ロゴは、Vizrt NDI AB の登録商標です。
- その他、本書内に記載されている各種名前、および会社名は、各社の商標または登録商標であり、これを当社は十分尊重いたします。なお、本文中では®マークや™マークは明記していません。
- ©2025 IDK Corporation, all rights reserved.

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

安全上のご注意

本書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- ・ この「安全上のご注意」は、弊社製品全般についての内容です。そのため、お客様がお持ちの製品には該当しない内容が含まれる場合があります。
- ・ 内容によっては、取扱説明書内で詳細に説明しているものもあります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な注意内容を示します。	 高温面注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な禁止内容を示します。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な指示内容を示します。	 プラグを抜く

警告

重い製品を持ち上げるときは



指示

●持ち上げるときは2人以上で作業する

製品を持ち上げるとき、膝を伸ばしたまま腰を曲げて持ち上げる動作は、腰への負担が非常に強く危険です。片足を少し前に出して膝を曲げ、腰を十分に下ろしてから、身体を製品に近づけて身体全体で持ち上げるようにしてください。

1人での持ち上げは負傷を招く原因になります。

設置・接続するときは



禁止

●不安定な場所に置かない

水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。

●振動のある場所に設置するときは固定する

振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。

警告

 指 示	<p>●据付工事は技術・技能を有する専門業者が行う 技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは、必ず工事専門業者または弊社営業部までお問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p> <p>●電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常・故障のときや、長時間使用しないときなどに役立ちます。</p> <p>●電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱により火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p> <p>●機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜く 機器をケーブルで接続するときは、長距離伝送接続なども含めて、関係するすべての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、各機器の信号・制御ケーブルを接続し、各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。 本体と他の機器との接地電位差により、火災・感電または機器の破損が発生する場合があります。</p> <p>●必ずアースに接続する アース接続せずに使用すると、感電の原因になります。</p> <p>●PoE・PoH 給電を使用するときは、IEEE802.3af/at 規格に適合したツイストペアケーブルを使用する 規格に適合したケーブルで接続しないと、火災・故障の原因になります。</p>
---	--

お使いのときは

 禁 止	<p>●異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p> <p>●電源信号・AC アダプターは傷つけない</p> <p>●PoE・PoH 給電を使用するときは、ツイストペアケーブルを傷つけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 加工したり、過熱したりしない ・ 引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない <p>そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源信号・AC アダプターが傷んだら、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 分解禁止	<p>●修理・改造・分解はしない 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 接触禁止	<p>●雷が鳴り出したら本体と、本体へ接続されたケーブル類には触れない 感電の原因になります。</p>
 指 示	<p>●電源プラグのほこりやゴミは拭き取る 電源プラグの絶縁低下により、火災の原因になります。</p>

もしものときは

 プラグを抜く	<p>●煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>●落下などにより本体が破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>●内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因になります。点検・修理については、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
--	---



注意

設置・接続するときは

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●温度の高い場所に置かない 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。 ●ほこり・油煙・湿気の多い場所に置かない ほこりの多い場所や、加湿器のそばに置くと、火災・感電の原因になります。 ●通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。 ●本体の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。
 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●温度と湿度の使用・保存範囲を守る 範囲を超えて使用を続けた場合、火災・感電の原因になります。 ●海拔 2,000 m 以上の場所に設置しない 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。 ●ラックへ設置するときは、上下に空冷のための隙間を空ける EIA 相当のラックに設置してください。設置をするときは、上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。 また本体を平均的に支えるため、市販の L 型サポートアングルとラック取付金具との併用をお勧めします。 ●ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入しない ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入することは絶対にしないでください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は、付属のゴム足とねじ以外は使用しないでください。

お使いのときは

 <p>高温面注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●高温面に触れない 十分な空間を確保せず設置すると、他の機器の動作不良の原因になります。 高温面に触れるとやけどの原因になります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●付属の電源信号・AC アダプター以外のものは使用しない ●付属の電源信号・AC アダプターは本製品専用のため、他の製品には使用しない 不適合により、火災・感電の原因になります。
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 万一故障したとき、火災の原因になります。 ●お手入れのときは、電源プラグ・AC アダプターをコンセントから抜く 感電の原因になります。
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●放熱を妨げない 冷却用のファンを使って内部の熱を放出しています。 ファンが停止した場合は、電源を切り、弊社営業部までお問い合わせください。 ファンが停止した状態で使用を続けると、内部の温度が上昇し、故障・火災・感電の原因になります。 ●定期的に清掃する 通風孔や冷却用のファン付近にほこりが付着すると、内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに清掃をしてください。 また、長年のご使用で内部にほこりがたまると、火災・感電や故障の原因となることがありますので、定期的に内部の清掃を行うことをお勧めします。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の清掃につきましては、弊社営業部までお問い合わせください。

目次

本書について	8
表記と記載	8
本機について	9
付属品	9
各部の名称	10
前面	10
背面	10
設置時の注意点	11
本機に電源を供給する	12
外部機器との接続	13
10GbE 機器を接続する	13
LAN ケーブルを接続する	14
NDI 機器を接続する	15
SDVoE エンコーダーの設定を変更する	16
IP-NINJAR Configurator を使用する	16
初期化する	16
再起動する	16
NJR-CTB を使用する	17
初期化する	17
再起動する	17
DIP スイッチを使用する	18
機器検出パケットの送信を停止する	18
NDI デコーダーの設定を変更する	19
WEB ブラウザーを使用する	19
WEB GUI を表示する	19
WEB GUI のアカウントを新規登録する	20
WEB GUI にログインする	21
WEB GUI からログアウトする	22
WEB GUI のアカウントを変更する	23
入力ソースを選択する	24
入力ソース一覧から選択する	24
プリセットから選択する	25
テストパターンを出力する	26
ステータスを確認する	27
入力ソースのステータスを確認する	27
プリセットを登録する	28
入力ソースをプリセットに登録する	28
名称を設定する	29
デバイス名とチャンネル名を設定する	29
グループ名を設定する	30
音声を設定する	31
テストトーンを出力する	31
ネットワークを設定する	31
NDI デコーダーの IP アドレスを設定する	31
サーバー証明書を設定する	32
本機に保存されているサーバー証明書一覧を確認する	32
使用するサーバー証明書を設定する	33

外部で発行されたサーバー証明書を保存する	34
内蔵サーバー証明書を更新する	35
設定をバックアップ/リストアする	36
バックアップファイルを保存する	36
バックアップファイルから設定をリストアする	37
初期化する	38
全ての設定を初期化する	38
LAN 設定以外の設定を初期化する	39
正常に動作しないときは	40

本書について

本書では外部機器との接続方法、基本操作方法、および注意事項について説明しています。

表記と記載

- ・ 以下の用語を使用しています。
 - PC : パーソナルコンピューター
- ・ 以下の記号を使用しています。
 - [] : 設定値およびそれを示す語
- ・ 注記を以下のように区別しています。
 - Note** : 操作に関連する制限事項や十分に注意していただきたいこと
 - Tip** : 操作に関連する補足説明や役立つ情報

本機について

NJR-P01FNF-T(エンコーダー)は、NDI 信号を SDVoE 信号に変換し、映像、音声、RS-232C、および LAN を光ファイバーケーブルで長距離伝送する AV over IP 機器です。

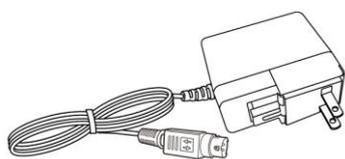
NDI 信号は NDI High Bandwidth に対応しており、最大 1080p@60 の信号までサポートしています。

本機は、弊社 SDVoE 対応製品との組み合わせでご使用ください。

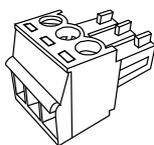
付属品

付属品がすべてそろっているか確認してください。

万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、弊社の本社営業部または各営業所にご連絡ください。



専用 AC アダプター (1.2 m)
× 1



ターミナルブロック (3 ピン)
× 1

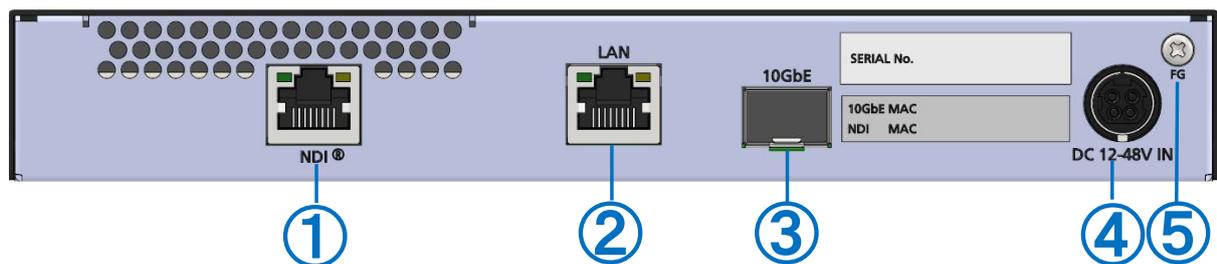
各部の名称

前面



①	<p>POWER LED 本機の電源状態を確認できます。 点灯: 電源 ON 消灯: 電源 OFF</p> <p>SIG IN LED NDI 入力信号の状態を確認できます。 点灯: 入力あり 消灯: 入力なし</p> <p>TX/RX LED 10GbE 入出力の送受信状態を確認できます。</p>
②	<p>TALLY LED PROGRAM/PREVIEW の状態を確認できます。</p>
③	RS-232C
④	DIP スイッチ

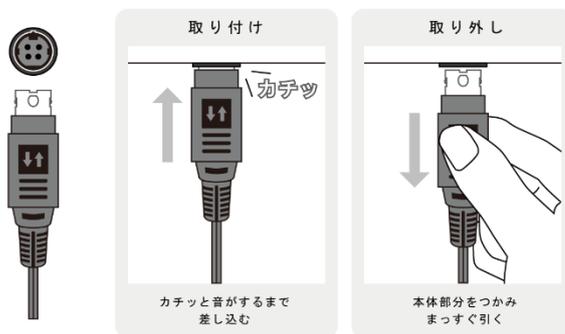
背面



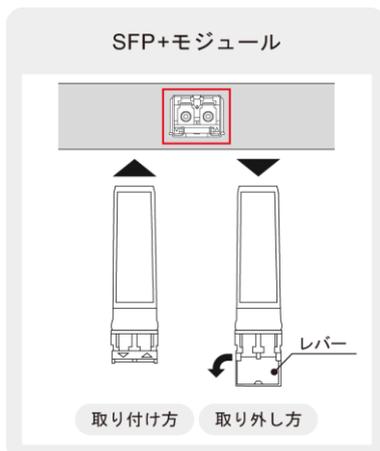
①	NDI 入力
②	LAN
③	10GbE FIBER 出力
④	DC 入力
⑤	フレームグラウンド(M3 ねじ)

設置時の注意点

- ・ 本機の FG(フレームグランド)端子を屋内のアース端子に接続してください。
- ・ 本体内部の温度が上昇し、部品の寿命や本機の動作などに影響を及ぼすおそれがあるため、以下の点にご注意ください。
 - 本機を積み重ねて使用しないでください。
 - 本体の開口穴は通風孔です。通風孔はふさがらないでください。
 - 周囲 30 mm 以上の空間を確保してください。
 - 使用温度範囲は、0°C ~ +40°C です。
 - 弊社の取付金具(別売)を使用する場合は、取付金具の取扱説明書を参照してください。
- ・ AC アダプターの DC プラグは、カチッと音がするまで本機の DC 入力端子に差し込んでください。AC 電源は、すべてのケーブルを接続した後に投入してください。また、DC 入力端子から DC プラグを抜く場合は、DC プラグの本体部分をつかんでまっすぐ引き抜いてください。



- ・ SFP+モジュールの向きは、取り付ける製品のコンネクターに合わせてください。
- ・ SFP+モジュールは、レバーを閉じた状態で、カチッと音がするまでコンネクターに差し込んでください。差し込んだ状態でレバー操作を行うと、ロックが外れることがあります。ロックが外れた状態で使用すると、接続不良により正しく映像信号が伝送できない場合があります。
- ・ SFP+モジュールを取り外すときは、レバーを手前に開き、レバーを持ってコンネクターから SFP+モジュールを手前に引き抜いてください。



- ・ 製品を輸送するときは、製品から SFP+モジュールを取り外してください。取り外した SFP+モジュールは、防塵キャップを必ず差し込み、静電気防止の袋に入れ、強い衝撃を与えないよう緩衝材で保護してください。

本機に電源を供給する

本機への電源供給は、付属の AC アダプターを使用してください。

AC プラグは、使用する国ごとに形状が異なります。適した AC プラグをお使いください。



指 示

●電源供給器は、[クラス 2]または[LPS]とマークされた電源を使用する

規格に準拠した電源を使用しないと、火災・故障の原因になります。

●電源供給器の出力電圧を確認する

入力電圧範囲を超える過電圧が印加されると、火災・故障の原因になります。

外部機器との接続

入力機器や出力機器との接続について説明します。

Notes

- ・ ケーブルを接続する前に、身体の帯電を除去してから作業をしてください。
- ・ すべての機器の電源を遮断した状態で接続してください。
- ・ コネクタおよびケーブルにストレスを与えないように敷設してください。

10GbE 機器を接続する

本機と弊社 10GbE(SDVoE)機器(デコーダー/トランシーバー)または 10GbE スイッチを光ファイバーケーブルで接続します。



Notes

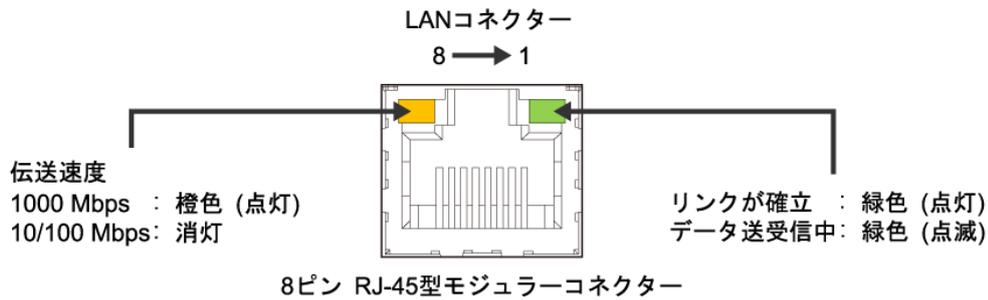
- ・ 光ファイバーケーブルは、正しい選定と設置をすることにより、本機の性能を最大限に引き出すことができます。
- ・ 光ファイバーケーブルの接続は、本機の延長用出力コネクタと相手機器*の延長用入力コネクタ、本機の延長用入力コネクタと相手機器*の延長用出力コネクタを接続してください。
*他の弊社 SDVoE 対応製品のエンコーダー、デコーダー、トランシーバー、または 10GbE スイッチ

光ファイバーの注意点

- ・ 接続する光ファイバーケーブルのコネクタ研磨方法は、マルチモード用 SFP+モジュールの使用時は PC 研磨、シングルモード用 SFP+モジュールの使用時は UPC 研磨を推奨します。APC 研磨はサポートしていません。
- ・ ファイバーの減衰、コネクタ/接続箇所での減衰によって延長距離が変わります。
- ・ 光ファイバーケーブルの許容張力や許容曲げ半径などに十分注意してください。製品の性能や光ファイバーケーブルの寿命に影響を及ぼすおそれがあります。
- ・ 光ファイバーケーブルを敷設するときは、必ず光コネクタの両端に保護キャップがついた状態で作業してください。また、保護キャップをつけずに、光ファイバーケーブルを放置しないでください。光コネクタの端面のキズや汚れなどの原因になります。
- ・ 製品に光ファイバーケーブルを接続するときは、光コネクタの端面にキズ、汚れなどが無い状態で接続してください。端面にキズや汚れがあると、製品が正常に動作しない場合があります。汚れが付着している場合は、クリーナーで清掃してください。

LAN ケーブルを接続する

LAN コネクタのピン配列は次のとおりです。



ストレートケーブル/クロスケーブルを自動的に判別し切り換える Auto MDI/MDI-X に対応しています。

Notes

- ・ 本機に LAN ケーブルを接続するときは、ループ(本機の LAN コネクタと 10GbE コネクタで輪を作ることを)をしないようご注意ください。
- ・ 本機は、状態通知の目的で定期的にブロードキャスト(一斉配信)パケットを送信します。既存のネットワークに接続する場合は、ネットワークに過負荷が生じないようにしてください。

NDI 機器を接続する

本機の NDI 入力を NDI ネットワークにツイストペアケーブル(CAT5e/CAT6)で接続します。



Note:

ネットワークスイッチを使用する場合、安定した映像伝送を行うために、アンマネージメントスイッチの使用は避けてください。アンマネージメントスイッチを使用した場合、ネットワーク上に不要なトラフィックが発生することでデバイスに過負荷がかかり、応答速度が低下することがあります。マネージメントスイッチをご使用ください。

SDVoE エンコーダーの設定を変更する

LAN 通信を使った IP-NINJAR Configurator(IP-NINJAR 専用設定ソフトウェア)、IP-NINJAR マネジメントプラットフォーム(NJR-CTB)、および DIP スイッチから、SDVoE エンコーダーの設定を変更できます。

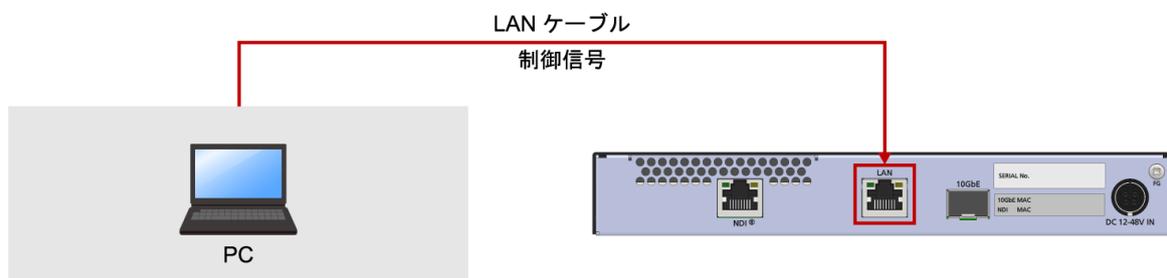
IP-NINJAR Configurator を使用する

IP-NINJAR Configurator から本機の設定、初期化、および再起動などができます。

1. 本機と PC などの制御機器を LAN ケーブルで接続します。
2. 本機とエンコーダー、デコーダー、またはトランシーバーを延長用ケーブルで接続します。
3. PC などの制御機器から IP-NINJAR Configurator を操作します。

Tips

- ・ IP-NINJAR Configurator の使用方法は、IP-NINJAR Configurator 取扱説明書を参照してください。
- ・ IP-NINJAR Configurator は、弊社のホームページから無償でダウンロードすることができます。



初期化する

工場出荷時の設定に戻すには、DIP スイッチがすべて[OFF]であることを確認し、IP-NINJAR Configurator (IP-NINJAR 専用設定ソフトウェア)または NJR-CTB から設定してください。

初期化が終了すると、本機は自動的に新しい設定で再起動します。

Note

初期化が終了すると、NJR-P01FNF-T は自動的に工場出荷時の設定で再起動します。

再起動する

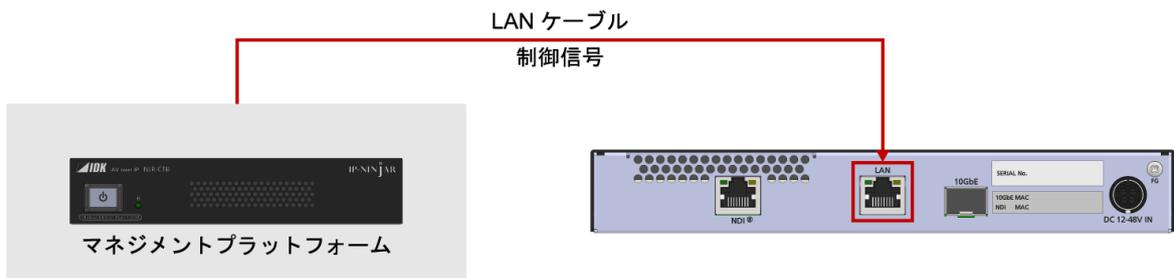
IP-NINJAR Configurator(IP-NINJAR 専用設定ソフトウェア)または NJR-CTB から、SDVoE エンコーダー側のシステムを再起動することができます。

NJR-CTB を使用する

1. 本機の 10GbE コネクタと弊社 SDVoE デコーダー/トランシーバーまたは 10GbE スイッチを延長用ケーブルで接続します。
2. NJR-CTB の LAN コネクタと弊社 SDVoE デコーダー/トランシーバーまたは 10GbE スイッチを LAN ケーブルで接続します。
3. 制御用パソコンを NJR-CTB の MAINTENANCE コネクタまたは弊社 SDVoE デコーダー/トランシーバーの LAN コネクタに LAN ケーブルで接続します。
4. PC などの制御機器から NJR-CTB を操作します。

Tip

NJR-CTB からの操作の詳細は、NJR-CTB 取扱説明書を参照してください。



初期化する

工場出荷時の設定に戻すには、DIP スイッチがすべて[OFF]であることを確認し、IP-NINJAR Configurator (IP-NINJAR 専用設定ソフトウェア)または NJR-CTB からから設定してください。

初期化が終了すると、本機は自動的に新しい設定で再起動します。

Note

初期化が終了すると、NJR-P01FNF-T は自動的に工場出荷時の設定で再起動します。

再起動する

IP-NINJAR Configurator(IP-NINJAR 専用設定ソフトウェア)または NJR-CTB から、SDVoE エンコーダー側のシステムを再起動することができます。

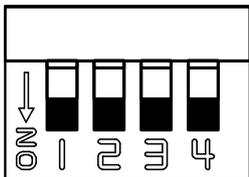
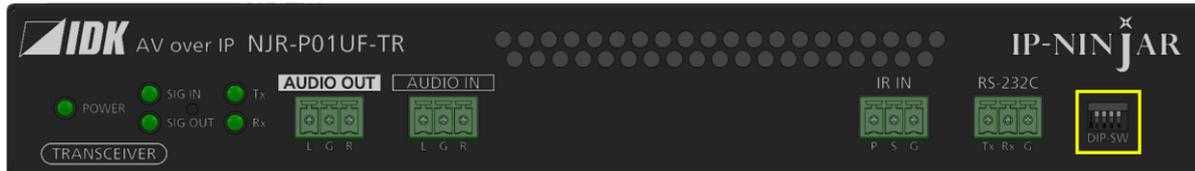
DIP スイッチを使用する

DIP スイッチで設定を変更することができます。

Tip

詳細は、テクニカルガイドを参照してください。

ツマミを上部に移動させると[OFF]、下部に移動させると[ON]になります。



機器検出パケットの送信を停止する

DIP スイッチ No.2 を[ON](下部に移動)にします。

本機は一定時間ごとに LAN へ機器検出パケットを送信します。不要なパケットを LAN に送信させたくない場合は、機器検出パケットの送信を停止できます。

Note

[ON]に設定した場合、IP-NINJAR Configurator または NJR-CTB が本機を検出できず設定を変更することができません。

NDI デコーダーの設定を変更する

NDI ネットワークから本機の WEB ブラウザーにアクセスし、NDI デコーダーの設定を変更します。

WEB ブラウザーを使用する

WEB GUI を表示する

1. PC と本機の NDI 入力コネクタを NDI ネットワークに接続します。
2. PC 上で WEB ブラウザーを起動します。
3. WEB ブラウザーのアドレスバーにローカルドメインを入力します。

例

製品名 : NJR-P01FNF-T

MAC アドレス : 00:08:E5:80:80:01

上記の場合は、**NJR-P01FNF-T-808001.local** と入力してください。

Note

WEB GUI を表示するには、WEB ブラウザーの Javascript が有効になっている必要があります。

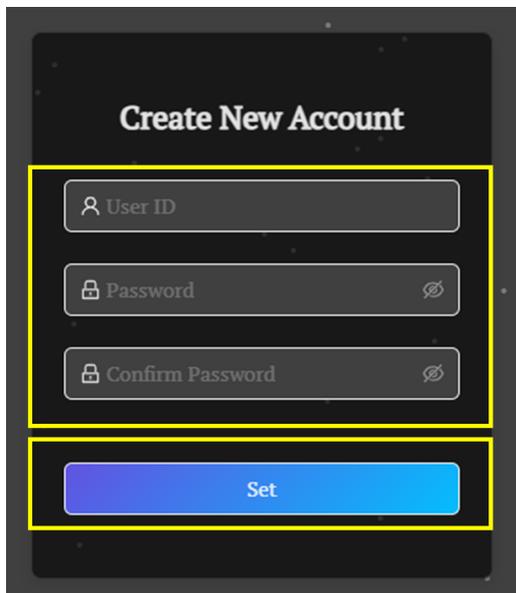
Tips

- ・ WEB ブラウザーは IP アドレスを入力してアクセスすることもできます。NDI デコーダーの IP アドレスが 192.168.1.199 の場合は、**https://192.168.1.199** と入力します。
- ・ NDI デコーダーの IP アドレスは DHCP サーバーから自動で割り振られます。IP アドレスを固定する場合は”**NDI デコーダーの IP アドレスを設定する (P.31)**”を参照してください。
- ・ IP アドレスは IP-NINJAR Configurator または NJR-CTB から確認することができます。

WEB GUI のアカウントを新規登録する

本機の WEB GUI は外部からのアクセス制限やセキュリティの強化のために、ログイン機能を有していません。また、WEB GUI に初めてアクセスした場合、アカウントを登録する必要があります。

1. WEB GUI にアクセスします。
2. 登録するアカウントのユーザーID およびパスワードを入力します。
 [NEW USER ID] : ASCII 30 ~ 39, 41 ~ 5A, 5F, 61 ~ 7A (0 ~ 9, A ~ Z, _, a ~ z)
 最大 10 文字
 [NEW PASSWORD] : ASCII 21 ~ 7D
 [CONFIRM PASSWORD] : ASCII 21 ~ 7D
 [NEW PASSWORD]は最低 8 文字以上、最大 16 文字以内で入力してください。
 [CONFIRM PASSWORD]には[NEW PASSWORD]と同じパスワードを入力してください。
3. [Set]ボタンを押します。



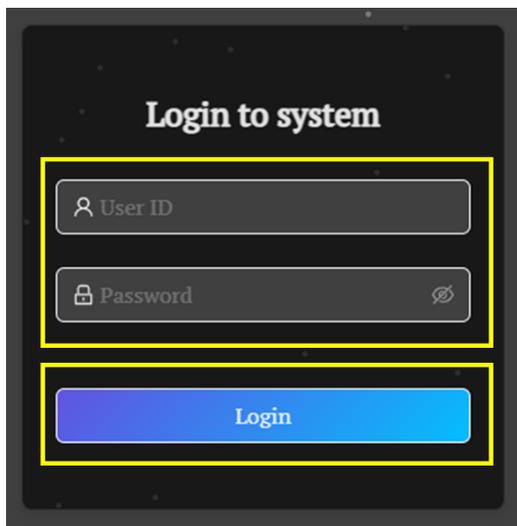
Notes

- ・登録できるアカウントは 1 個のみです。
- ・登録したアカウントは、バックアップファイルに保存されません。
- ・登録したアカウントは、IP-NINJAR Configurator または NJR-CTB から初期化した場合、または WEB GUI から全ての設定を初期化した場合のみ削除されます。

WEB GUI にログインする

WEB GUI にアクセスするためには登録したアカウントのユーザーID およびパスワードの入力が必ず必要です。

1. WEB GUI にアクセスします。
2. ログイン画面でユーザーID およびパスワードを入力し、[Login]ボタンを押します。
ログインに成功すると WEB GUI が表示されます。

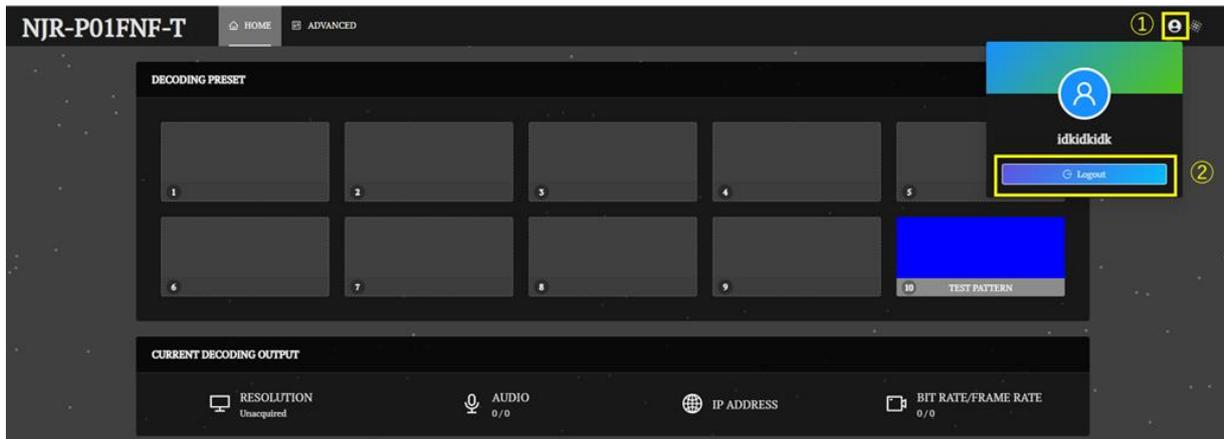


Notes

- ・ 複数のユーザーが同時にログインすることはできません。最後にログインしたユーザーのみログイン状態になります。
- ・ 一度ログインすると、ログアウトするかブラウザを閉じるまでログイン状態を維持します。

WEB GUI からログアウトする

1. 画面右上のマーク(①)を押します。
2. [Logout]を押します(②)。
ログアウトが成功すると、ポップアップで[logout]と表示され、ログイン画面に移動します。

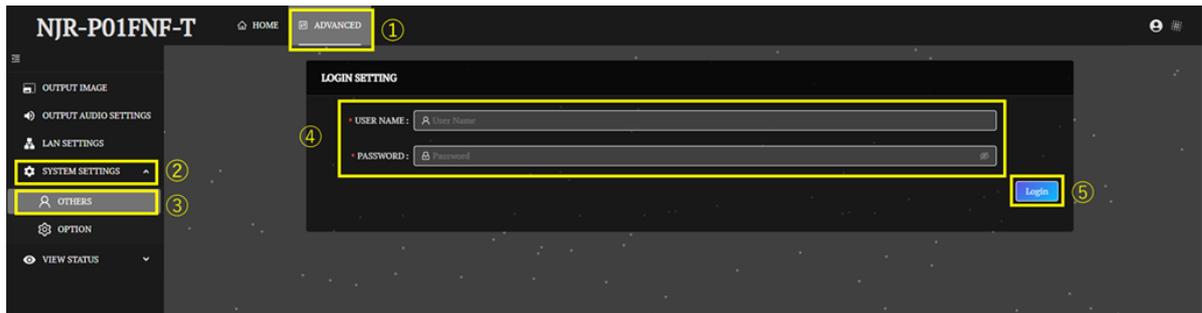


WEB GUI のアカウントを変更する

WEB GUI のアカウントのユーザーID とパスワードの変更方法について説明します。

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [SYSTEM SETTINGS]を選択します(②)。
3. [OTHERS]を選択します(③)。
4. [LOGIN SETTING]にログインしているアカウントのユーザーID とパスワードを入力します(④)。
5. [Login]ボタンを押します(⑤)。



6. 新しいユーザーID とパスワードを入力します(⑥)。

[NEW USER ID] : ASCII 30 ~ 39, 41 ~ 5A, 5F, 61 ~ 7A (0 ~ 9, A ~ Z, _, a ~ z)
最大 10 文字

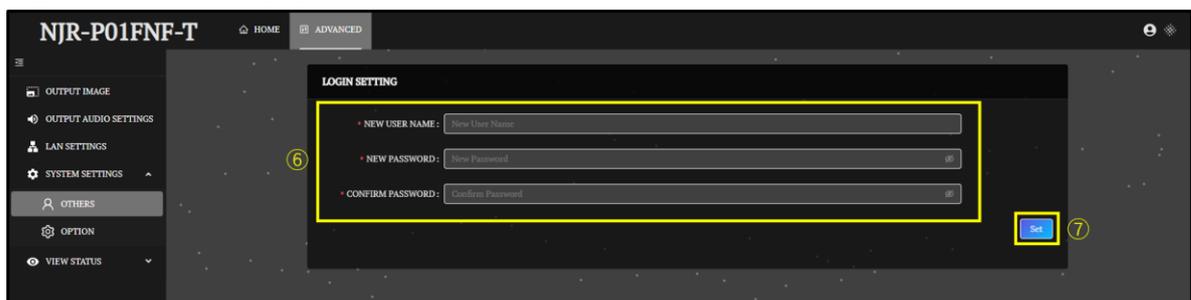
[NEW PASSWORD] : ASCII 21 ~ 7D

[CONFIRM PASSWORD] : ASCII 21 ~ 7D

[NEW PASSWORD]は最低 8 文字以上、最大 16 文字以内で入力してください。

[CONFIRM PASSWORD]には[NEW PASSWORD]と同じパスワードを入力してください。

7. [Set]ボタンを押します(⑦)。



入力ソースを選択する

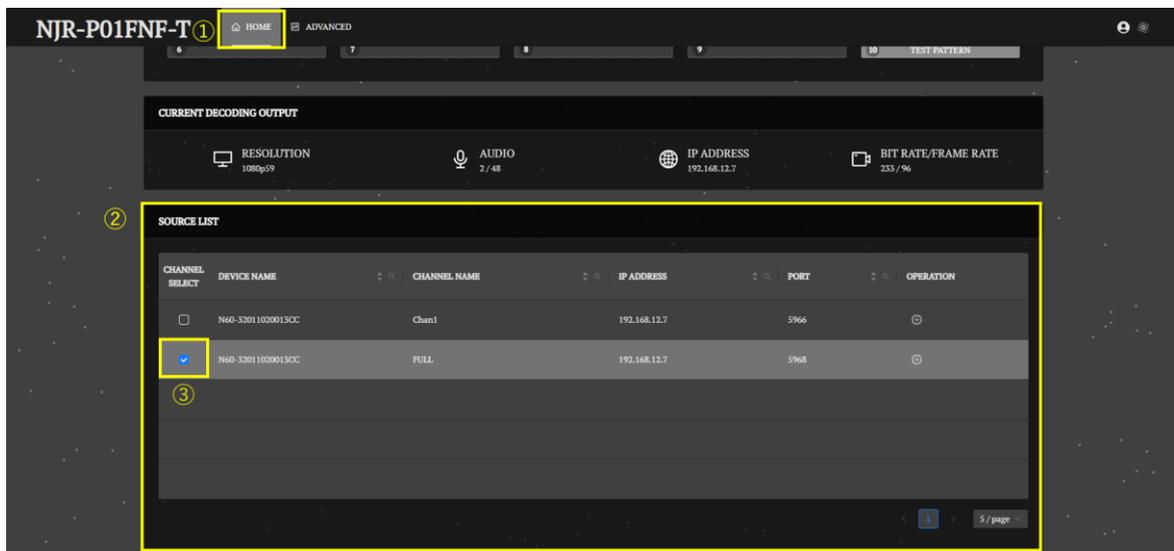
本機から出力する入力ソースの選択方法について説明します。

入力ソースは NDI ネットワークに接続されている NDI エンコーダーの中から選択することができます。

入力ソース一覧から選択する

WEB GUI

1. [HOME]を選択します(①)。
2. [SOURCE LIST]を確認します(②)。
表示される入力ソースには以下の情報が表示されます。
 - ・ デバイス名
 - ・ チャンネル名
 - ・ IP アドレス
 - ・ ポート番号
3. [CHANNEL SELECT]から出力したい入力ソースのチェックボックスを選択します(③)。
選択した入力ソースが出力されます。



Notes

- ・ 入力ソース一覧に表示される入力ソースは本機と同じグループ名が設定されている NDI エンコーダーのみ表示されます。グループ名の設定方法は”グループ名を設定する (P.30)”を参照してください。
- ・ 表示される入力ソースは自動で更新されます。

プリセットから選択する

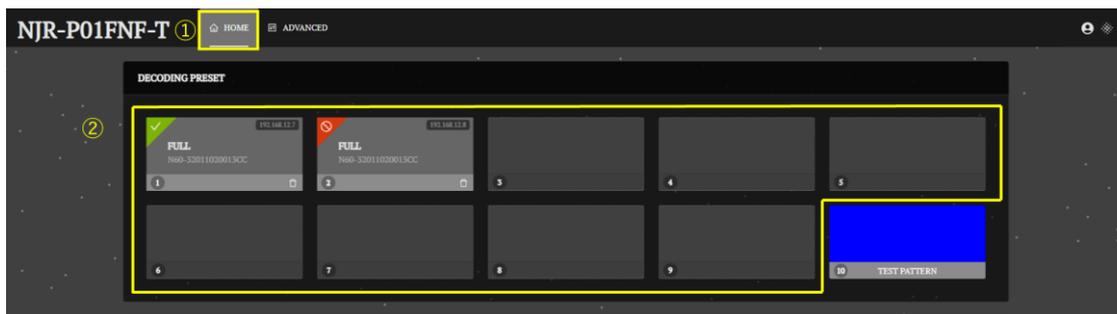
WEB GUI

1. [HOME]を選択します(①)。
2. [DECODING PRESET]から出力したい入力ソースのプリセット番号[1] ~ [9]を選択します。

表示されるプリセットには以下の情報が表示されます。

- ・接続状態
- ・チャンネル名
- ・デバイス名
- ・IP アドレス

プリセットに登録された入力ソースが出力されます。



 入力ソースが未検出のため、選択しても映像を出力することができません。

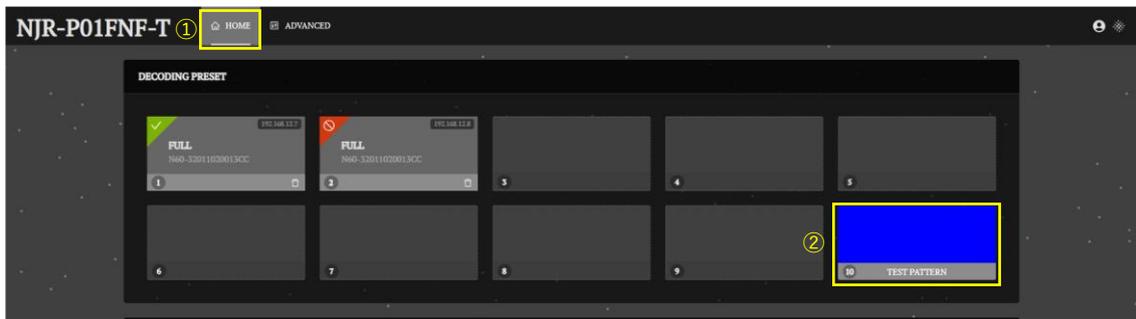
Note

プリセットに入力ソースを登録する方法は”入力ソースをプリセットに登録する (P.28)”を参照してください。

テストパターンを出力する

WEB GUI

1. [HOME]を選択します(①)。
2. [DECODING PRESET]からプリセット番号[10]を選択します(②)。



Tip

[ADVANCED]から[OUTPUT IMAGE]を選択し、[TEST PATTERN]を[ON]に設定した場合も、テストパターンを出力することができます。

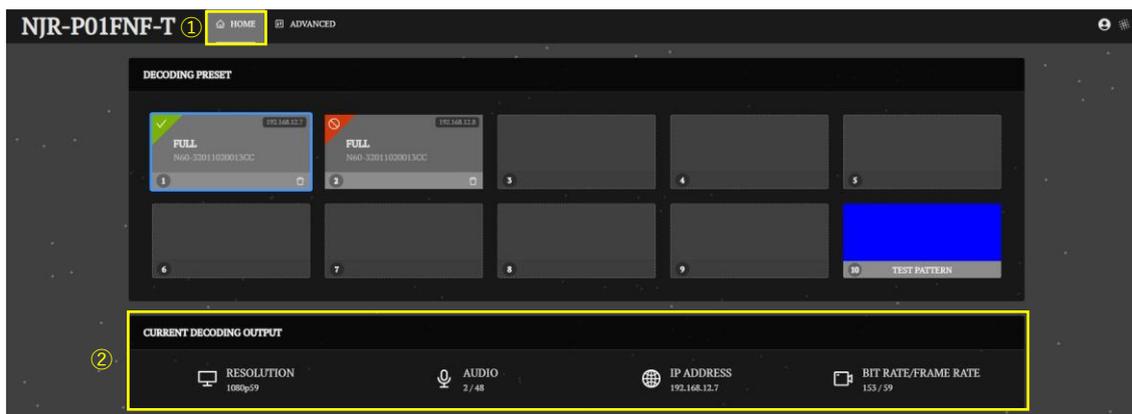
ステータスを確認する

本機が選択している入力ソースのステータスを確認します。

入力ソースのステータスを確認する

WEB GUI

1. [HOME]を選択します(①)。
2. [CURRENT DECODING OUTPUT]を確認します(②)。
[RESOLUTION] : 映像解像度、フレームレート
[AUDIO] : チャンネル数、サンプリング周波数
[IP ADDRESS]
[BIT RATE/FRAME RATE] : 通信速度、映像フレームレート



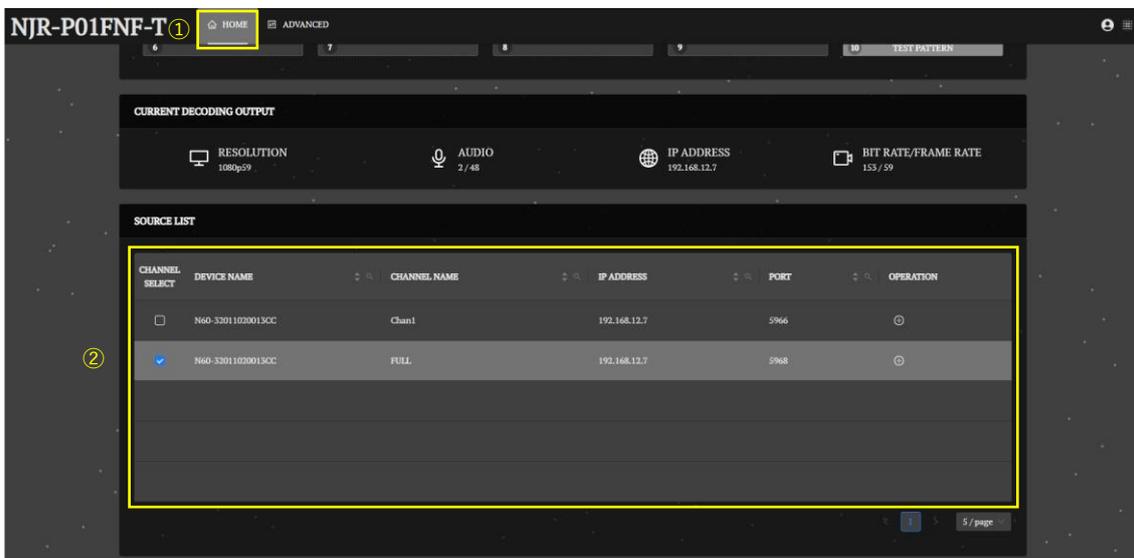
プリセットを登録する

入力ソースをプリセットに登録することで、入力ソース一覧から探し出すことなく容易に入力ソース切換を行えるようになります。

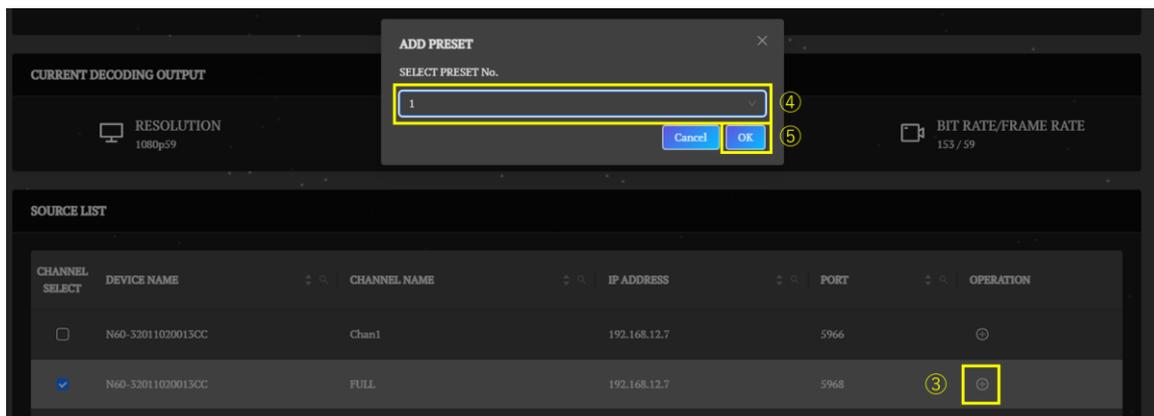
入力ソースをプリセットに登録する

WEB GUI

- [HOME]を選択します(①)。
- [SOURCE LIST]から出力したい入力ソースを探します(②)。
 - ・デバイス名
 - ・チャンネル名
 - ・IP アドレス
 - ・ポート番号



- [OPERATION]の+マークを押します(③)。
- [SELECT PRESET No.]から登録するプリセット番号[1] ~ [9]を選択します(④)。
- [OK]ボタンを押します(⑤)。



名称を設定する

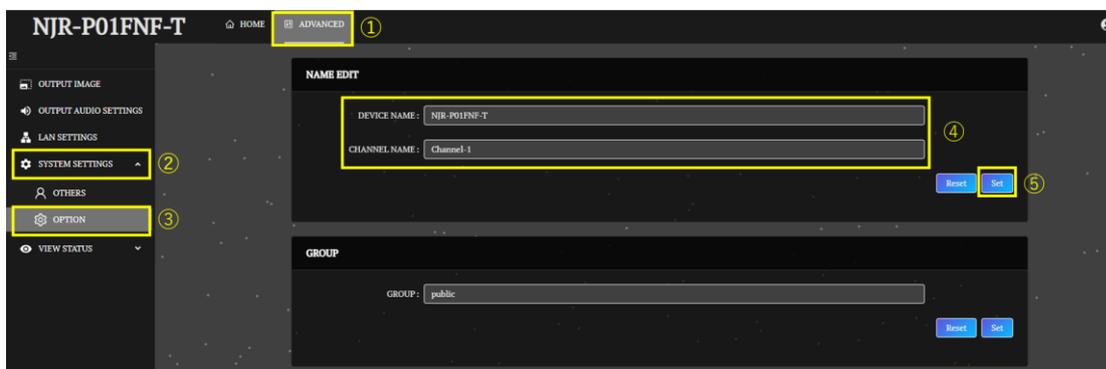
本機の名称を設定する方法について説明します。

名称を設定することで NDI ネットワークに接続している機器の判別を行えます。

デバイス名とチャンネル名を設定する

WEB GUI

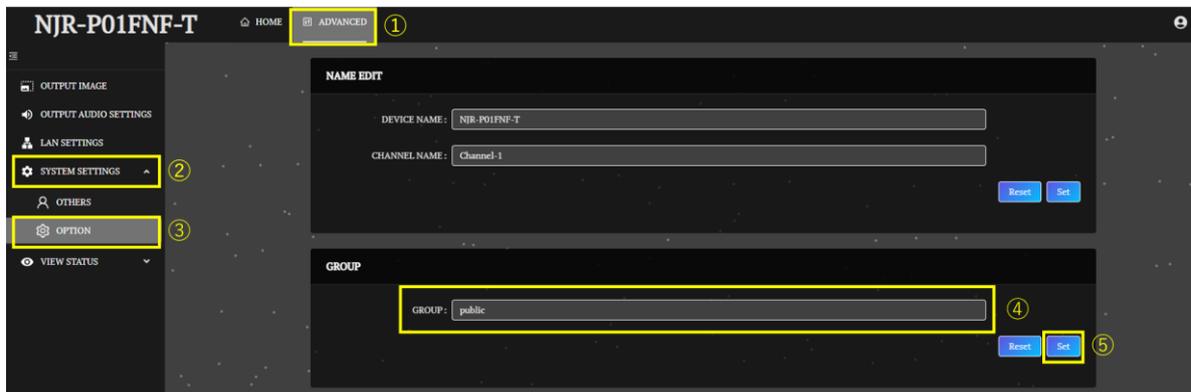
1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [SYSTEM SETTINGS]を選択します(②)。
3. [OPTION]を選択します(③)。
4. [NAME EDIT]に任意の名称を入力します(④)。
[DEVICE NAME] : ASCII 20 ~ 7D(最大 50 文字) ※初期値 : NJR-P01FNF-T
[CHANNEL NAME]: ASCII 20 ~ 7D(最大 50 文字) ※初期値 : Channel-1
5. [Set]ボタンを押します(⑤)。



グループ名を設定する

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [SYSTEM SETTINGS]を選択します(②)。
3. [OPTION]を選択します(③)。
4. [GROUP]に任意の名称を ASCII 20 ~ 7D (最大 50 文字)で入力します。※初期値 : public
5. [Set]ボタンを押します。



Tip

名称を[,] (カンマ)で区切ることで、複数のグループ名を設定することができます。

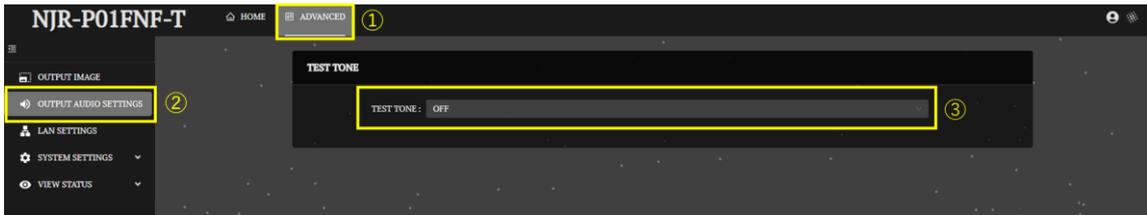
音声を設定する

出力する音声の設定および調整方法について説明します。

テストトーンを出力する

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [OUTPUT AUDIO SETTINGS]を選択します(②)。
3. [TEST TONE]で[400Hz]または[1kHz]を選択します(③)。



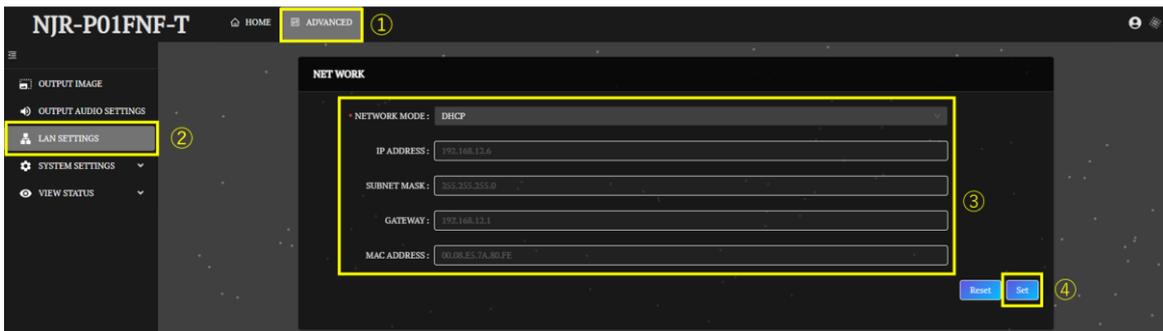
ネットワークを設定する

本機の NDI デコーダーは DHCP サーバーによって IP アドレスを自動的に割り当てられます。IP アドレスを設定することで IP アドレスを固定することができます。

NDI デコーダーの IP アドレスを設定する

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [LAN SETTINGS]を選択します(②)。
3. [NETWORK MODE]を[STATIC]に設定し、[IP ADDRESS]、[SUBNET MASK]、[GATEWAY]を設定します(③)。
4. [Set]ボタンを押します(④)。



サーバー証明書を設定する

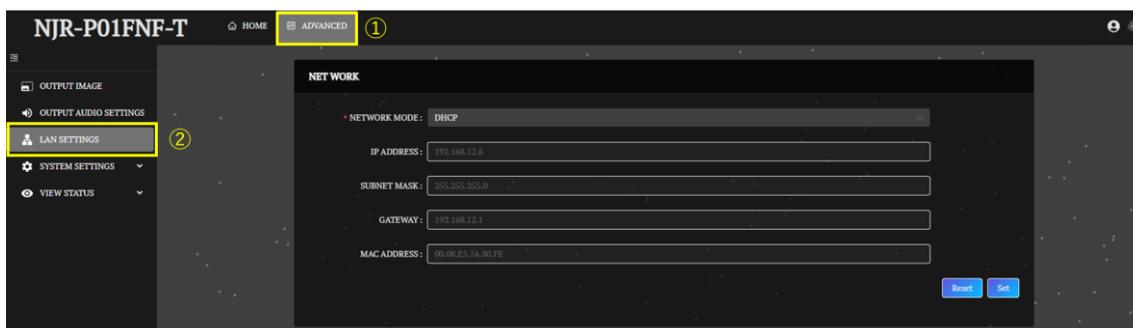
本機の WEB サーバーは暗号化通信(HTTPS)に対応しています。暗号化通信にはサーバー証明書の設定や確認が必要になります。

内蔵のサーバー証明書 1 通および外部で発行されたサーバー証明書 1 通を本機に保存することができます。

本機に保存されているサーバー証明書一覧を確認する

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [LAN SETTINGS]を選択します(②)。



3. [CERTIFICATE LIST]を確認します。
 - [COMMON NAME] : サーバー証明書の共通名前
 - [VALIDITY PERIOD] : 証明書の有効期間
 - [STATUS] : 有効期間の状態
 - [赤]: 有効期間が経過しています。
 - [青]: 有効期間内です。
 - [緑]: 有効期間に到達していません。

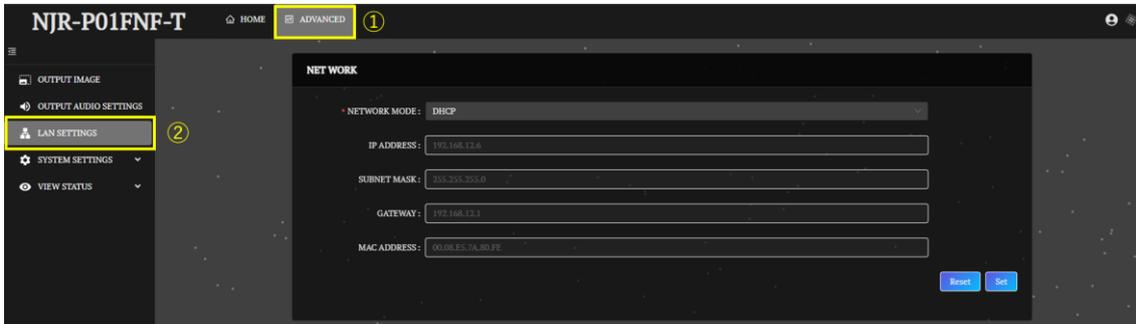
ACTIVE	COMMON NAME	VALIDITY PERIOD	STATUS
<input checked="" type="checkbox"/>	NJR-L01FNF-T-7A80FE	2025-05-01 ~ 2035-05-01	🟢
<input type="checkbox"/>	ubuntu20	2024-12-17 ~ 2026-01-17	🟢

使用するサーバー証明書を設定する

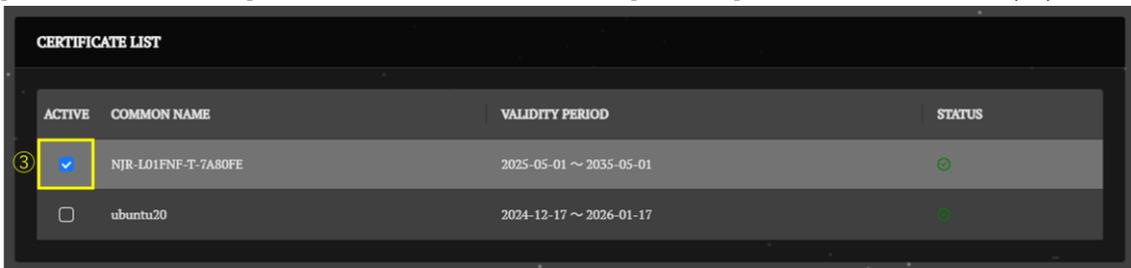
暗号化通信に使用するサーバー証明書を設定します。

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [LAN SETTINGS]を選択します(②)。



3. [CERTIFICATE LIST]から使用するサーバー証明書の[ACTIVE]にチェックを入れます(③)。



4. ブラウザーを更新します。

Note

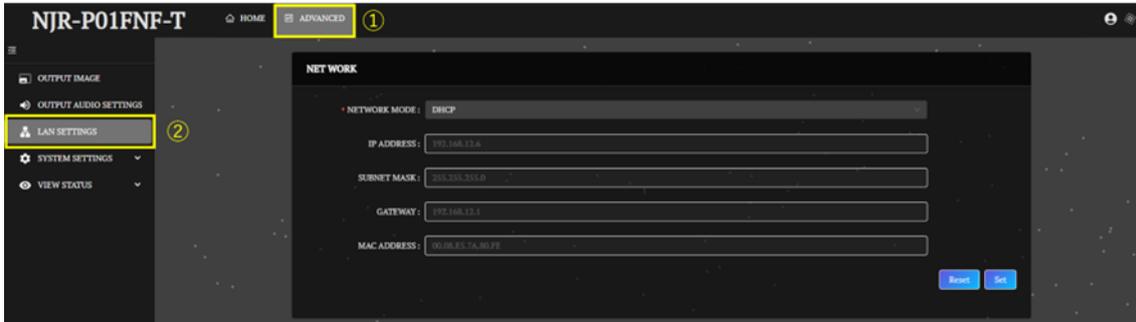
使用するサーバー証明書を変更後はブラウザを更新してください。

外部で発行されたサーバー証明書を保存する

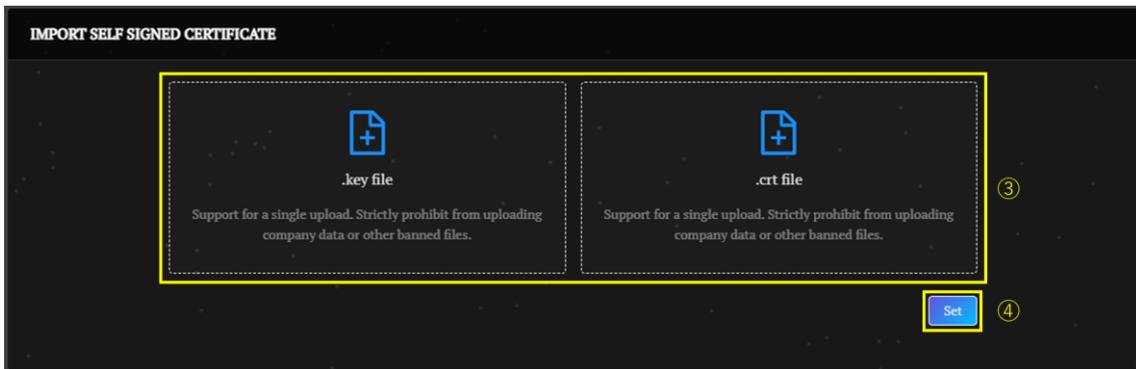
外部で発行されたサーバー証明書を本機に保存する方法について説明します。

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [LAN SETTINGS]を選択します(②)。



3. [IMPORT SELF SIGNED CERTIFICATE]で key ファイルと crt ファイルを選択します(③)。
4. [Set]ボタンを押します(④)。



Note

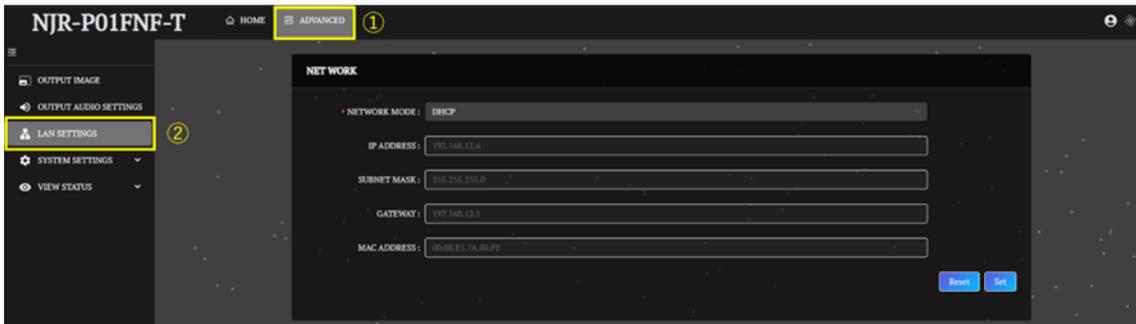
すでに外部で発行された証明書が保存されている場合、保存されている証明書を削除して新しい証明書を保存します。

内蔵サーバー証明書を更新する

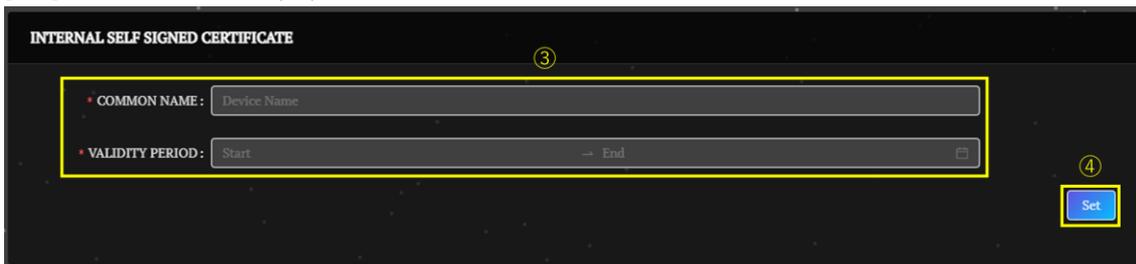
本機が内蔵しているサーバー証明書の有効期間を更新します。

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [LAN SETTINGS]を選択します(②)。



3. [INTERNAL SELF SIGNED CERTIFICATE]にコモンネームと有効期限を入力します(③)。
 [COMMON NAME] : ASCII 2D ~ 7D(最大 50 文字)
 初期値は MAC アドレスが 00:08:E5:7A:00:01 の場合、NJR-P01FNF-T-7A0001
 [VALIDITY PERIOD] : 開始年月日 ~ 終了年月日 (1 日 ~ 10 年)
 初期値: 025/06/01 ~ 2026/06/01
4. [Set]ボタンを押します(④)。



Notes

- ・ サーバー証明書の有効期間を超えると、ブラウザーに警告が表示されることがあります。
- ・ 更新した場合、お使いのブラウザーにサーバー証明書を再度インポートしてください。

設定をバックアップ/リストアする

設定のバックアップとリストアの方法について説明します。

NDI デコーダーの全ての設定は、バックアップファイルとして WEB ブラウザーを使用して PC に保存することができます。

バックアップファイルは、NDI デコーダーの全ての設定をリストアする場合に加えて、コピーする場合にも使用できます。

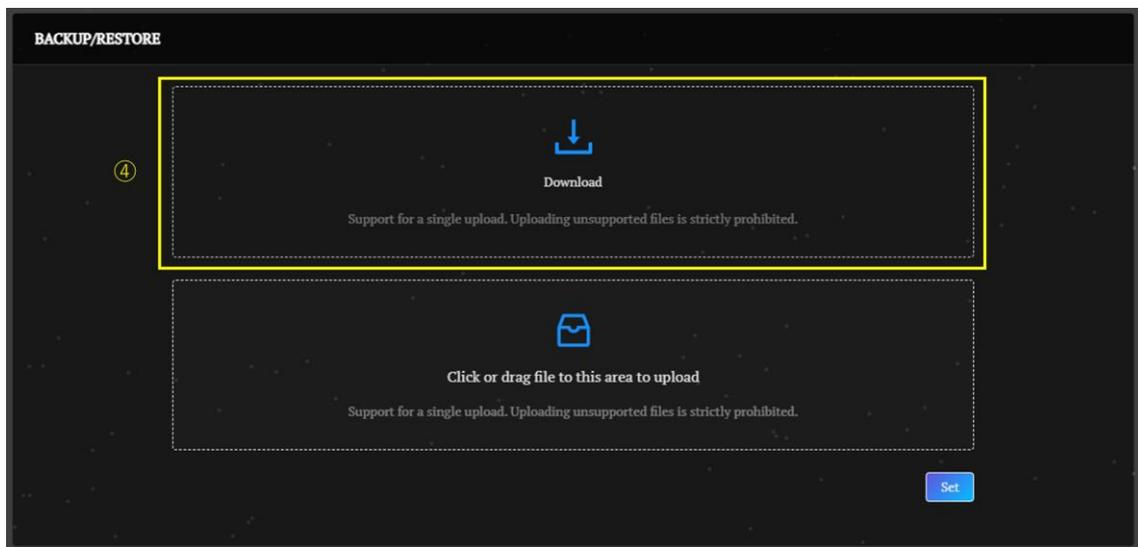
バックアップファイルを保存する

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [SYSTEM SETTINGS]を選択します(②)。
3. [OPTION]を選択します(③)。



4. [BACKUP/RESTORE]の[Download]ボタンを押します(④)。
5. バックアップファイルが保存されます。



Tip

バックアップファイルは、拡張子が IDM のファイルで保存されます。

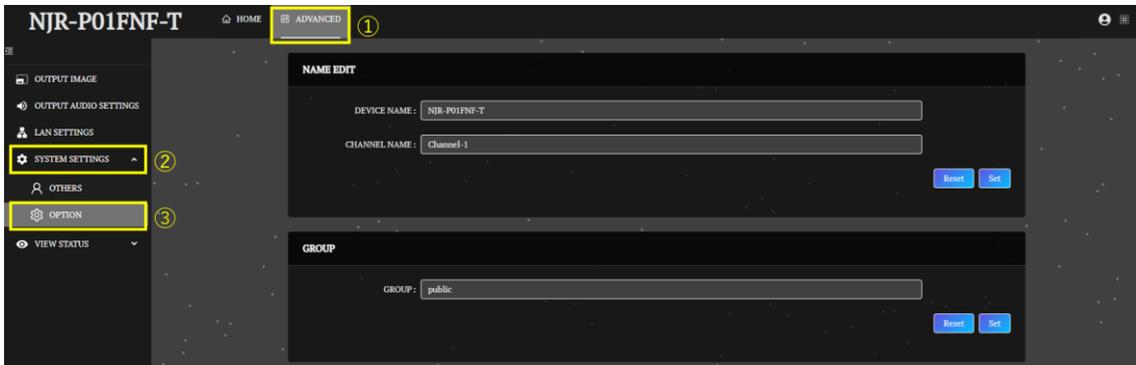
Note

保存される設定はテクニカルガイドを参照してください。

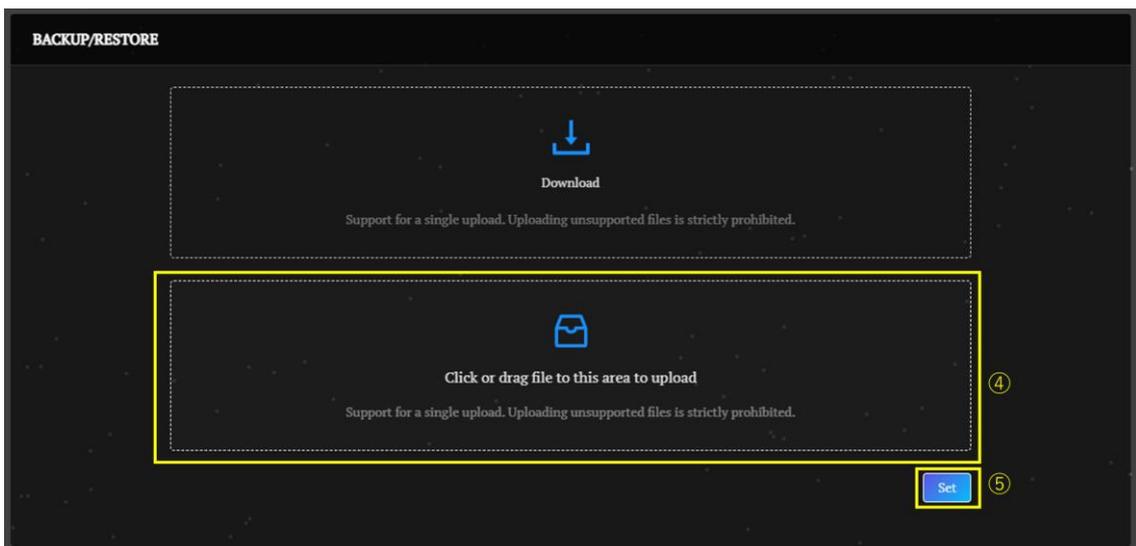
バックアップファイルから設定をリストアする

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [SYSTEM SETTINGS]を選択します(②)。
3. [OPTION]を選択します(③)。



4. [BACKUP/RESTORE]の[Click or Drag file to this area to upload]ボタンを押します(④)。
5. リストアするバックアップファイルを選択します。
6. [Set]ボタンを押します(⑤)。
リストアが完了すると本機は再起動します。



Note

リストアの実行中は、本機の電源を遮断しないでください。設定内容を失うことがあります。

初期化する

設定を初期化する方法について説明します。

全ての設定を工場出荷状態に戻す方法と、LAN 設定以外を工場出荷時に戻す方法があります。

全ての設定を初期化する

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [SYSTEM SETTINGS]を選択します(②)。
3. [OPTION]を選択します(③)。



4. [INITIALIZE]の[ALL INITIALIZE]を選択します(④)。
本機は再起動して設定を初期化します。



Notes

- ・ 初期化中は、本機の電源を遮断しないでください。正常に初期化されないことがあります。
- ・ “WEB GUI のアカウントを新規登録する (P.20)”で登録したアカウントは、IP-NINJAR Configurator から”初期化する (P.16)”、または NJR-CTB から”初期化する (P.17)”を実行した場合のみ削除されます。

LAN 設定以外の設定を初期化する

WEB GUI

1. [ADVANCED]を選択します(①)。
2. [SYSTEM SETTINGS]でお選択します(②)。
3. [OPTION]を選択します(③)。



4. [INITIALIZE]の[NORMAL INITIALIZE]を選択します(④)。
本機は再起動して設定を初期化します。



Note

初期化中は、本機の電源を遮断しないでください。正常に初期化されないことがあります。

正常に動作しないときは

本機が正常に動作しないときは、まず以下の点をご確認ください。

- ・ 本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・ 機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・ 接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・ シンク機器は正しく設定されていますか？
- ・ 機器の近くにノイズの原因になるようなものはありませんか？

また、本機に接続されている機器に原因があることもあるため、そちらの取扱説明書も参照してください。

WEB 内に記載の FAQ もご確認ください。

www.idk.co.jp/support/faq



それでも問題が解決しない場合は、以下の点を事前に確認し、弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

- ・ すべてのチャンネルで同じ現象が発生しますか？
- ・ 本機を介さずに接続したときは、正常に動作しますか？

NDI to SDVoE エンコーダー

NJR-P01FNF-T

オペレーションガイド



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央7-9-1
TEL : 046-200-0764 FAX : 046-200-0765

関西営業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-5 大同生命江坂第2ビル5階
TEL : 06-6192-0764 FAX : 06-6192-0906

九州営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2 八百治センタービル3階
TEL : 092-431-0764 FAX : 092-431-0906

e-mail info@idk.co.jp URL www.idk.co.jp